

オーストラリア研究所 2011 年度 海外共同研究の概要

有 吉 宏 之
追手門学院大学

1. 研究課題：オーストラリアにおける人的・物的資源の移出入構造に関する実証的研究

2. 研究組織

研究代表者：有吉宏之（所長，国際教養学部アジア学科教授）

研究分担者：橋本圭司（経済学部ヒューマンエコノミー学科教授）

森島 覚（経済学部ヒューマンエコノミー学科教授）

山中雅夫（経営学部経営学科教授）

重松伸司（国際教養学部アジア学科教授）

南出眞助（国際教養学部アジア学科教授）

研究協力者：Michele Rosano（カーティン大学再生エネルギー工学グループ准教授）

3. 分担課題

- (1) 有吉教授：西オーストラリア州の資源開発と資源輸出に対する西オーストラリア州政府の動きと連邦政府との関係
- (2) 橋本教授：数量経済学手法を用いた西オーストラリアの経済成長の要因分析
- (3) 森島教授：フェアワーク・オーストラリア下の労使関係：西オーストラリアにみる
- (4) 山中教授：資源超過利潤税と資源開発投資
- (5) 重松教授：在豪日系移民に対するオーストラリア人の対応－旧説の再検討
- (6) 南出教授：フリーマントル港の拡充計画と交通インフラ再整備への展望

4. 調査日程

2011 年 9 月 4 日より 7 日まで西オーストラリア州パースを訪問，現地調査

5. 日程詳細

- 9 月 4 日
- (1) 森島教授はパースの労働組合関係者と意見交換
 - (2) 南出教授は西オーストラリア州立図書館において資料収集

- 9 月 5 日 (1) 今回の共同研究のオーストラリア側協力者であるカーティン大学再生エネルギー工学グループ Michele Rosano 准教授と現地調査の日程、内容について意見交換
- (2) カーティン大学 David Wood 副学長補佐よりオーストラリアの私立大学の財政状況及び外国人学生のしめる割合について説明を受ける
- (3) 西豪州観光局 Mrs. Christine Cole より西豪州への外国人観光客の最近の動向と日本人観光客の増減について説明を受ける
- (4) 西豪州政府経済開発局 Mr. Bill Preston より西豪州経済の現状と資源貿易の見通しについて説明を受ける
- (5) カーティン大学 Alan Fenna 教授より西豪州の政治情勢と豪州全体の政治情勢について説明を受ける
- (6) カーティン大学 Dr. Anne Aly 研究員より西豪州へのアジア系移民の最近の動向について説明を受ける
- (7) なお重松教授は上記意見交換後、午後 2 時より西オーストラリア大学において、ブルームの日系人の歴史について、エディス・コーワン大学 Lorna Kaino 上級講師及び西オーストラリア大学曽根上級名誉研究員と史料分析を行う
- 9 月 6 日 (1) 有吉教授及び南出教授は、House 西豪州議会上院議長主催の昼食会に出席 (O'Brien 西豪州政府財務大臣同席)
- (2) 重松教授及び橋本教授は、西オーストラリア州立図書館において資料収集
- (3) 有吉、重松、南出、橋本各教授はパース兵庫県文化センターの川鍋所長主催の夕食会に出席、在留邦人、オーストラリア人研究者と意見交換
- 9 月 7 日 (1) 午前：有吉教授は旧知の Castrilli 西豪州政府地方行政大臣と意見交換
- (2) 午後：有吉教授は旧知の Richard Court 元西豪州政府首相と意見交換
- (3) 午前午後：重松教授及び橋本教授は州議会図書館等において資料収集
- (4) 夜：今回のオーストラリア側研究協力者であるカーティン大学 Michele Rosano 准教授と現地調査の成果と今後の研究のあり方に意見交換